



教育相談

中学校生活の好発進に向けた取組を全職員で！！

小学校の卒業式を控えている子どもたちは、4月からの新生活への期待で胸を膨らましていることでしょう。しかし、中学校入学後、慣れ親しんだ小学校生活とのギャップを感じ、学校へ行けなくなる子どももいます。

教育センターでは、小・中学校が連携し、中学校の新生が4月からの中学校生活をスムーズに始める取組を推進できるように「中学校生活の好発進」リーフレット及び「中学校生活の好発進」チェックリストを作成しました。それぞれの段階での取組にご活用ください。

○教科ごとに先生の指示やノートの取り方などが違う

○一度にいろいろなことを説明されても覚えていられない

○中学校のルールが分からないうちに怒られて怖くなった

○先生や先輩との付き合い方が分からない

○授業中は大丈夫だけど、休み時間が一人ずつ辛い

○困ったときにどの先生に相談してよいか分からない

「統一化」「共有化」「視覚化」の視点で・・・

「統一化」…基本的なルールや約束事等について足並みを揃える

「共有化」…先生同士、あるいは先生と生徒同士で基本的なルールや約束事等について共通理解を図り、保護者にもその内容について情報を提供する

「視覚化」…統一化・共有化したことを分かりやすく提示・掲示する



子どもたちが安心して中学校生活を始めることができるような取組をしていくと同時に、学校生活の中で適宜称賛し、「できた達成感」「分かる喜び」を味わわせながら子どもの自己肯定感を高めていくことが大切です。

春休みから全職員で取組もう！ 各段階での統一化・共有化・視覚化

3月4日 教育センターWeb、SEI-Net 配信『中学校生活の好発進』リーフレットより（一部）

click

各段階での統一化・共有化・視覚化	オリエンテーション期（入学式～GW明け）	毎日の学校生活
職員⇄職員（学年で、校内で）	先生⇄生徒、生徒⇄生徒	先生⇄先生、先生⇄生徒、生徒⇄生徒
<p>◆統一化しておこう！</p> <p>＜教室環境＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 机・椅子・ロッカー・靴箱の配置 電子黒板の配置 掲示物 <ul style="list-style-type: none"> 配置 色 形式 机・椅子・ロッカー・靴箱の記名やナンバリング <p>＜学校生活＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活 <ul style="list-style-type: none"> 生活のルール 一日の流れ 服装の約束 清掃活動 昼食時間 着替え 休み時間の過ごし方 登下校や自転車置き場の約束 学習 <ul style="list-style-type: none"> 授業のルール 授業の流れ 授業・テストの受け方 学校に置いてよい道具 係活動・当番活動 <ul style="list-style-type: none"> 生徒会や教科連絡などの係分担 クラス内の係活動・当番活動 朝の会・帰りの会の会順 <p>◆視覚化しておこう！</p> <ul style="list-style-type: none"> 掲示物 プレゼン資料 配付資料 	<p>◆統一化してやってみよう！！</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級づくり <ul style="list-style-type: none"> 連絡帳の活用 計画に沿ったルールの浸透・定着 道徳 □ 学活 □ 総合的な学習の時間（構成的グループエンカウンター等を取り入れて） 授業づくり <ul style="list-style-type: none"> 授業開き（授業の進め方、評価の仕方、学習用具、テスト、課題、忘れ物をしたとき） 授業の始め方と終わり方 チョークの色 □ 忘れ物への対応 特別教室への移動の仕方 家庭学習 <ul style="list-style-type: none"> 課題のスタート □ 課題の量の調整 課題忘れへの対応（支援や配慮が必要になることも） <p>◆共有化を進めよう！！</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒理解 <ul style="list-style-type: none"> 特性 □ 家庭環境 学習のようす □ 部活動のようす 配慮を要する生徒についての学年生徒への理解促進 学級の時間や授業中の静穏な時間の保障 クールダウンできる場所の保障 保護者への情報提供（各種便り、ホームページ、家庭訪問） S.C、S.Wの活用 <p>◆視覚化して進めよう！！</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生活オリエンテーション（生活、学習、係活動・当番活動、教育相談） 	<p>登校時</p> <ul style="list-style-type: none"> 校門や昇降口、教室で出迎え、一人一人に言葉を掛けましょう。 遅刻や欠席の連絡について確認しましょう。 <p>朝の会</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の朝の状況を把握しましょう。 一日の流れを確認しましょう。 提出物や課題の提出状況を把握しましょう。 <p>授業中</p> <ul style="list-style-type: none"> 統一した授業のルールを徹底しましょう。 「できた達成感」や「分かる喜び」を味わうことのできる授業を実践しましょう。 学習道具や課題の忘れがないか確認しましょう。 学習のめあてや授業の流れを視覚的に示し、1時間の授業の見通しをもたせましょう。 無理なくできる課題にしましょう。 <p>休み時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 次の授業の準備や移動、トイレ休憩の時間を確保しましょう。 <p>昼食時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の様子に気を配りましょう。 <p>昼休み</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な生徒の居場所づくりをしましょう。 <p>帰りの会</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の様子を把握しましょう。 連絡帳への記入を確認しましょう。 配布物は説明を添えて配りましょう。 その日の課題を全員で確認しましょう。 <p>放課後</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室や校門で見送り、一人一人に言葉を掛けましょう。 教室環境を確認しましょう。 欠席者等への電話連絡や家庭訪問をしましょう。

このページの記事についての問い合わせ先

生徒指導担当 0952-62-5211（代表）

新学期に役立つ情報満載!! 全国の研究紀要

図書資料室では、全国の教育センターや県内外の学校等の研究紀要が閲覧できます。研究紀要には理論研究や授業実践等が掲載されており、授業づくりのヒントを得ることができます。平成9年以降の研究は、教育センターWeb（下図参照）から検索することができます。最新の教育情報をお探しの際などに、どうぞご利用ください。なお貸し出しはできませんので、図書資料室内で閲覧してください。

～教育センターWeb～



研究紀要検索 Link!

キーワード
(注:すべてANDで検索) 深い学び

発行元(空白でも可)

受入年の指定

キーワードを入力し、検索をクリック!

受入記号	題名	紀要内容
2017-0039	高校数学における授業改善の取組み ー生徒主体性を育み、深い学びを実現する授業を目指してー	T S L 法、実習評価
2017-0040	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の在り方についてー 高等学校数学科・理科における授業実践を通してー	高等学的・対 ラ二 質・能

QRコードからも検索できます。



受入記号を控えておけば、図書資料室ですぐに探することができます!

ICT利活用の最新情報が集結!!

プログラミング教育、AI、コンピュータの仕組み、ExcelやWordの活用法、動画作成、Webやプレゼンテーション資料等のデザイン、情報セキュリティ、EdTech、3Dグラフィックス作成などを学べる図書を、新たに47冊揃えました（[書籍一覧はこちらからご覧ください](#)）。

授業の準備やご自身のスキルアップに、是非ご利用ください。



『先生のための小学校プログラミング教育がよくわかる本』

利根川 裕太・佐藤 智 著、翔泳社 出版

なぜプログラミング教育が必修化され、何を教えればよいのかが分かります。先行事例が掲載されており、評価の考え方など、授業づくりに役立つ情報が豊富です。

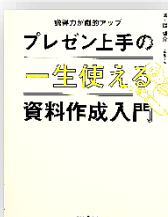
QRコードからも書籍名をご覧になれます。



『統計ってなんの役に立つの?』

涌井 良幸 著、誠文堂新光社 出版

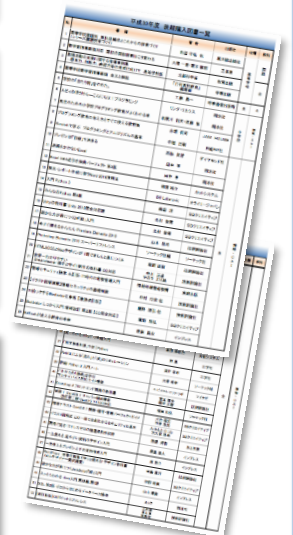
統計を使って何ができるのかを理解することができます。身の周りの世界を見る目が、これまでとは違ったものになることでしょう。



『一生使えるプレゼン上手の資料作成入門』

岸 啓介 著、インプレス 出版

資料作成のコツが分かります。言いたいことが伝わるスライドの基本、グラフと挿絵の効果的な使い方等、簡潔にまとめている1冊です。



「3月のサタセン」 & 「今年度最終号発行に寄せて」



3月に実施する「サタセン」（土曜日に教育センターで行う自主的な研修会）の概要を紹介いたします。申込み方法等の詳細な内容は、各担当者から学校に案内します。
各自で直接担当者へお申込みください。（管理職を通しての申込みではありません）

校種・教科等	期日	時間	テーマ・内容等	連絡先・担当者
小・中・高・特 養護教諭	3/16	10:00～12:00	やってみよう！心の相談に役立つ家族療法	Tel.0952-62-5211(牟田)
高等学校化学	3/16	14:00～16:30	化学の授業びらきと実験事例の紹介	Tel.0952-62-5213(細國)
小学校学級経営	3/23	10:00～12:00	わくわく学級びらき！ ～どうつくる？どう決める？学級目標と係活動～	Tel.0952-62-5212(平川美)

「サタセン」についての問い合わせ先

短期研修担当 0952-62-5212（直通）

これからも、学校のよき伴走者を目指します

所長 小田部 徳浩

年度当初、「学校のよき伴走者として、学校のニーズに合わせた研修、研究、学校支援を行っていききたいと考えています。」と書かせていただきました。（本年度の取組は、下記の図のとおりです。）

研修講座にも多くの著名な講師の方々をお招きすることができましたし、学校にも直接出向いて、研究会や授業研究会の支援を行ってきました。ご感想はいかがでしたでしょうか。満足いただけたのであれば幸いです。

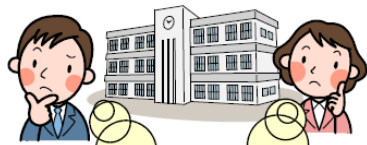
さて、次年度は、小学校では新学習指導要領移行期の最終年度になります。中学校以降の学校においても、完全実施に向かって準備を急がれているところかと思えます。教育センターは、次年度も本年度同様、「学校のよき伴走者」として、教育サービスを提供していきたいと考えています。「今、児童生徒にとって、どんな授業が必要なのか」、「学校に登校できない児童生徒を支えていくには、どんな支援や指導が必要なのか」など、児童生徒のために日々頑張っておられる先生方を、教育センター全職員で応援していきたいと思えます。次年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。

また、本年度の教育センター事業へのご協力、誠にありがとうございました。



教育センターは、学校の伴走者！

学校が抱える教育課題



- ・子供の学力向上を図るには？
- ・みんなが分かる授業は？
- ・新学習指導要領で、授業はどう変わるの？
- ・不登校の子供たちに学校ができることは何か？
- ・気になる子供たちとの関わり方は？
- など

教師力・学校力向上



公開授業

Webサイト

研修講座

学校支援

- ・研修
- ・研究
- ・学校支援

- ◇実際に授業を参観できる講座（小7、中5、高2、ST21、プロ研25）
- ◇著名な講師を招いての講座（大学教授、新聞社編集委員、弁護士、教科調査官 等）
- ◇新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業の質的改善
- ◇小・中・高等学校教育相談
- ◇小・中・高等学校食育 など
- ◇各教科・領域の指導方法改善、学力向上に関すること
- ◇教育相談、生徒指導、特別支援教育に関すること など